



ちかっ



★教育目標★

志高く、確かな目標をもち、
自己を磨く、しなやかな子どもの育成

文責：校長 鈴木雅人

11月となりました。

いよいよ11月です。里の山も色づいてきました。秋真っ盛りの感がありますね。とは言っても11月7日は立冬です。暦の上では、冬到来です。朝夕の寒さを感じる昨今ですが子ども達は元気に学校生活を送っています。今月もよろしくお願いします。

セカンドスクール無事終了 5年生

セカンドスクールは、棚倉町がキャリア教育を取り入れて以来実施されており、近津小学校では10年近く経つ行事です。毎年、5年生が那須甲子青少年の家で4泊5日の宿泊体験を行います。

昼は、担任とともに各教科の学習や体験活動を行います。夜は自然の家職員の皆さんや大学生ボランティアの皆さん、友達と過ごします。頼るのは自分自身と友達のみ。自主性や自立心を養うのに効果的な行事として続いています。社会的自立、職業的自立、家庭的自立をめざすキャリア教育には適したものです。今年も5年生も、自分や友達の事に関する新たな発見や驚き、家族の大切さやありがたみ、そして大学生との出会いと別れの悲しみ等を経験し心が豊かになりました。この行事は今後も続く予定です。どんなドラマが、4年生以下の子ども達に待っているのか楽しみです。



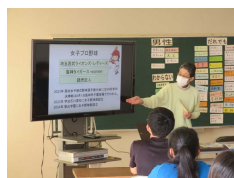
マラソン記録会 応援を力に変えた子ども達！

予定より1日遅れの実施となりましたが、多くの皆さんの応援をいただきありがとうございました。

何事も一生懸命やる姿は美しいですね。マラソン記録会では、得意でも、不得意でも、子どもたちが、自分の目標に挑戦して一生懸命走る姿がありました。ひたむきに物事に取り組むことができる近津小の子どもたち、素晴らしいです。挑戦する力が高まったマラソン記録会でした。応援いただいた皆さん、役員の皆さんありがとうございました。



命、性を考える「命の授業」実施



助産師の吉岡利恵先生をお迎えして今年も「命の授業が」行われました。1年生は男女の体の違い、2年生は命とおへその働き、3年生は生命誕生と命のつながり、4年生は二次性徴、5年生は思春期の心と体の変化、6年生は思春期の心と体の状態というテーマでした。命の尊さ、自己の大切さについて考えることができました。ある6年生

の感想に「私は見た目や中身は女性だと思う。でも世の中にはいろいろな人がいることが分かった。これからは、いろいろな人がいることを理解して、自分らしさを出すことを心がけたい。」と書かれていました。きっと自己を大切に、性差別のない一人一人を大切にする世の中を担う人になることでしょう。

○編集後記 (校長のつぶやき) ○マラソン記録会、最後尾の子ども達の後ろを自転車についていきました。必死で走る息遣いまで感じました。子どもの頑張りって凄いな～。私は、ちょっとよるけながら…。バランス感覚落ちてる～。老いを痛感。人生上り坂の子ども達、人生下り坂の私…。でも「校長先生頑張って！」の声援は嬉しかったな～。○文化の日、楽しい三連休を！